



モユク・カムイ 60

NO.

60

●モユク・カムイとはアイヌ語で「エノタヌキ」のことです。

MAR 2001

あさひやまどうぶつえしニュース
ASAHIYAMA ZOO NEWS

もくじ

シリーズ
「ぼくは動物大使」

その21 危険がせまるどくれくなる
ボルニシキヘビ 2. 3

特集

2001年みどころマップ

4. 5

こども牧場だより

動物園事情 6

2001年版カレンダー

7

クイズ
できごと
飼育動物数
編集後記

8





ぼくは、動物大使

その21 危険がせまると丸くなる



ボールニシキヘビ

ボールニシキヘビ

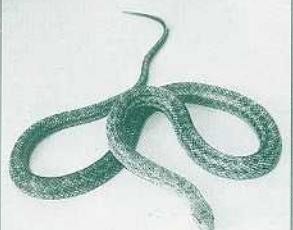
Python regius

西アフリカに生息。体長1~1.8mぐらい。ニシキヘビの仲間の中では小型。性質は神経質でおとなしく、危険を感じるとボールの様に丸くなることから、この名前がついた。毒はなく、ネズミなどの小動物を食べる。英名で「ロイヤルパイソン」とも呼ばれるとても美しいヘビである。

旭山ZOOのへびたち



ボールニシキヘビ
は虫類舎にいます。
ごちゃっと固まっていますが5頭もいるんです。



アオダイショウ
こども牧場にいます。
園内にもたまに野生ものがチョロチョロしています。

え～ヘビ～

は虫類の中でも特にヘビほど好き嫌いがはっきり分かれる動物もないのではないでしょうか？ほとんどの人が「あのニヨロニヨロがだめ」「舌をペロペロするのが…」「ヌルヌルしてそう」「毒があって恐い」と様々な理由で敬遠しているヘビ。でも知っていますか？あのニヨロニヨロで垂直の壁だって登れるし、舌のペロペロにもちゃんと意味があり、本当はスペスベで、みんな毒を持っている訳ではないのです。草原、森林はもちろん砂漠や地中、海中と多様な生息環境。食性も個性的で”力アエルだけ”中には卵だけしか食べないヘビや、なんとシカを丸のみしてしまうヘビもいます。今年はヘビ年。これを機にあなたもヘビに興味を持ってみては？ヘビを好きになるかもしれませんよ。

おなか

歩くために発達したキャタピラ状のうろこ〈腹板〉でおおわれている。腹板を地面に引っかけ、ろっ骨につながっている筋肉を使って進む。種によって進み方が違う。

S字型/体を左右にくねらせる。

アコーディオン型/体を伸ばしたりちぢめたりする。

横ばい型/先に頭を投げ出し後で体がついてくる。体の2カ所を地面につけてすすむ。



耳

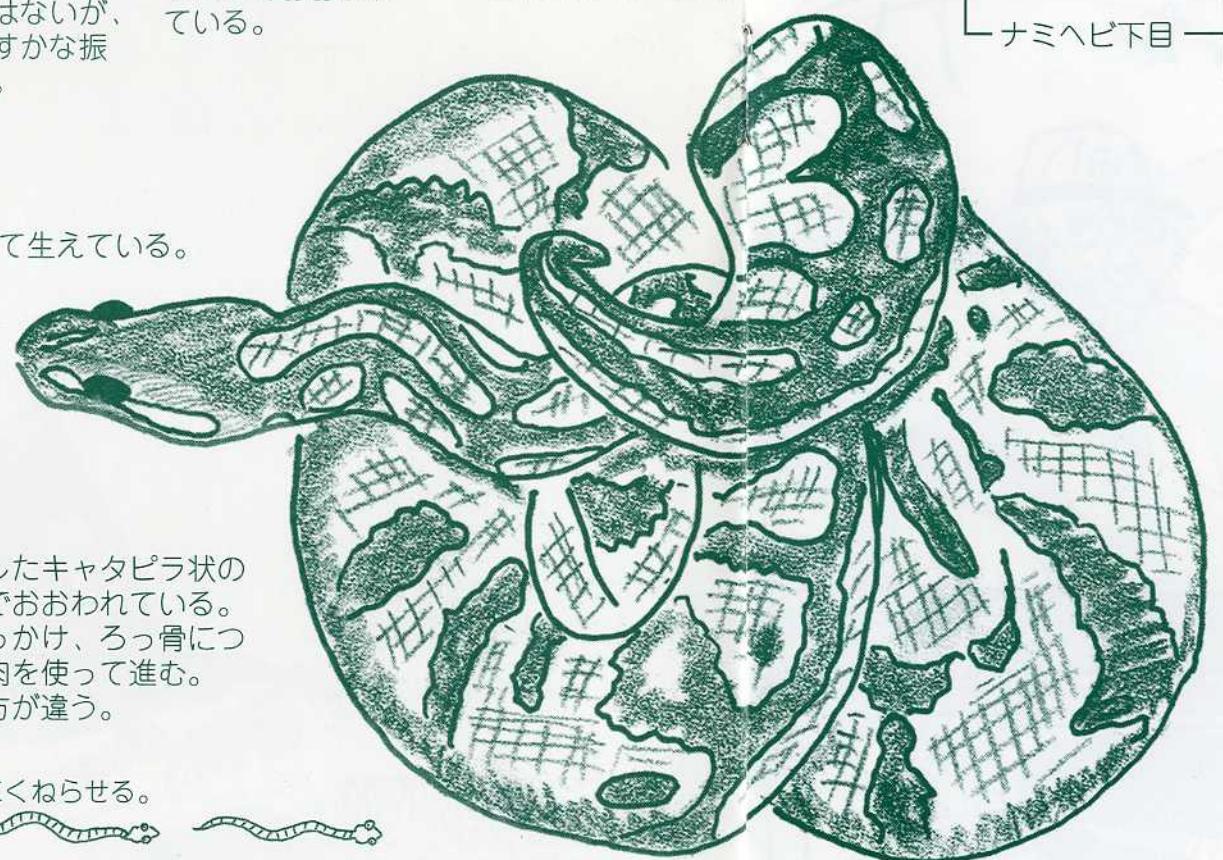
外耳（耳の穴）はないが、地面をつたうかすかな振動を感じている。

歯

口の奥にむかって生えている。

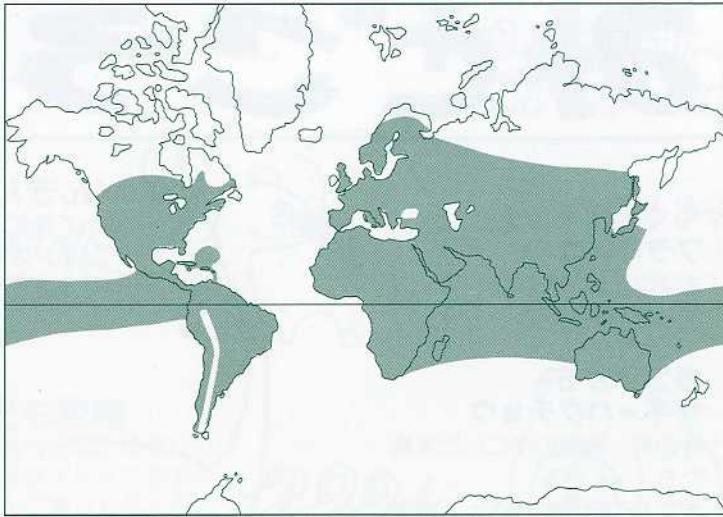
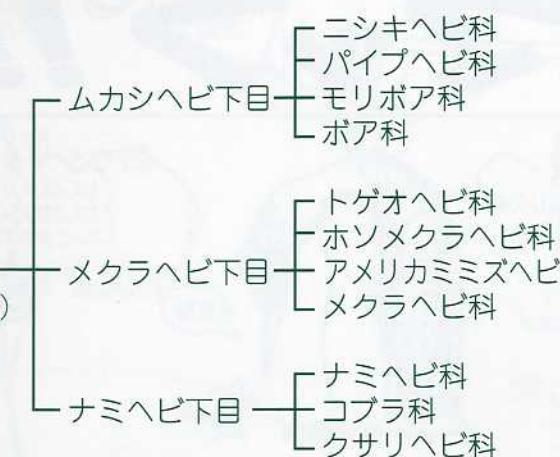
体

まぶたではなく目もうろこでおおわれている。魚と違い1枚1枚独立していない。



ヘビの仲間

11科 417属 2389種
両極地、アイスランド、アイルランド、ニュージーランド、および1部の大西洋島を除く世界各地に生息。



日本にはウミヘビを含め39種が生息し、北海道にはアオダイショウ・シマヘビ・ジムグリ・ニホンマムシの4種がいてマムシだけ毒をもつ。



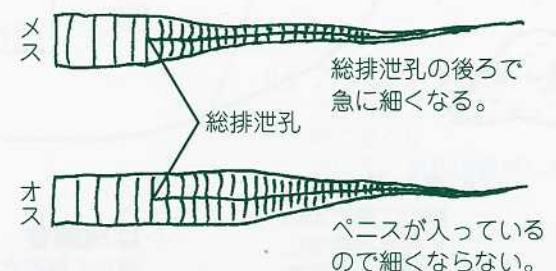
写真：あかね書房「ヘビとトカゲ」より

尾

腹板が2枚組になっているところからがしっぽ。太さでオス・メスがわかる。

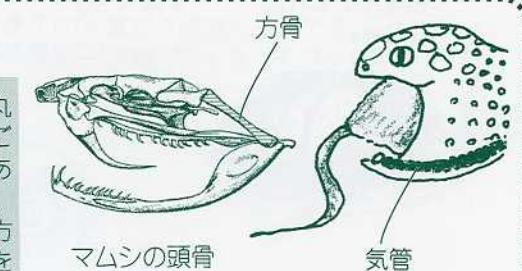
脱皮

口の先から古い上皮がはがれる。長いくつ下をうら返しに脱いだみたい。



ハンティング

電光石火の早業で獲物にかかりつき、グルグル巻きにして強力な筋肉でしめ殺す。



丸のみのひみつ

どうしてヘビは自分より大きな獲物を丸のみできるのでしょうか？ひみつはあごにあります。は虫類や両生類には、上あごの後端最下部に方骨という骨があり、下あごの骨とつながっています。この方骨が「ちようつがい」の役目をし、口をさらに大きく広げられるのです。また、下あごの先も中央から開くので左右にも広がります。気管は下あごに開いているので、のみ込んでいるときに窒息することもありません。それにヘビには胸骨がなく、ろっ骨は大きく左右に広がり皮ふもやわらかいので、自分より太い獲物もスルスルと入っていくのです。すごいでしょ！

超能力

ヘビの舌は先端で2つに分かれています。それをチロチロさせて空気中の匂いの分子を集め、上あごにある〈ヤコブソン器官〉に送り、相手の識別や獲物の追跡など周囲の状況を判断しています。

また、種によっては〈ピット〉とよばれる赤外線を感知する器官を持つヘビもいて0.001°C以下の温度変化を感じて、暗闇の中でも獲物までの距離や方向を知ることができます。



2001年 全員集合!! 旭山動物園

みどりマップ!!

①ととりの村

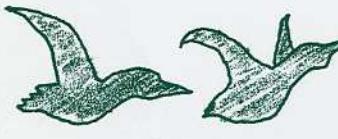
フラミンゴ

まずは色鮮やかなフラミンゴたちのお出迎え。

ガン・カモ・サギ・ハクチョウ

冬の間、部屋の中にいた水鳥たち。

君たちの飛翔を見ると「開園したんだ」と実感します。



④ゴマファザラシ

とってもちっちゃいゴマが一頭。どっかで見覚えが……。そういえばペンギン館にいたゴマちゃんは?



⑤小獣舎
(キツネリス・レッサーバンダ
ウンピョウ・オセロット・
ヤマアラシ)

外ではおとなしいウンピョウ。部屋に戻れば飼育係に牙をむく。
「6年もいるんだからいい加減慣れてよ~」



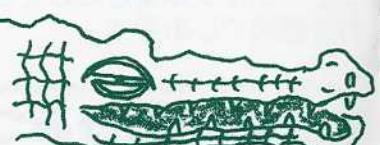
- Ⓐせせらぎ
- Ⓑステージ
- Ⓒ1F 動物資料展示館
- Ⓓ2F 動物図書館
- Ⓔ事務所

⑥タンチョウ
旭山に来て3年。そろそろ環境にも慣れたし卵でも産んでくれんかなあ。



⑦は虫類舎

暖かくなると動きが活発になるんです。といってもやっぱりワニは動かないねえ。



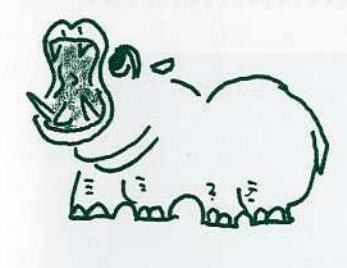
⑧北海道産動物
(フクロウ・野鳥
リス・キツネ
タヌキ)

フクロウが1種増えました。さてどれでしょう?
ヒント 「ゴールデンアイ」



⑬カバ

東門からはいるとカバがお出迎え。大口開けて待ってまーす。



㉑シロサイ

タミオはとっても神経質。「運動場に変化はないか?」と扉から首だけ出してまず偵察。

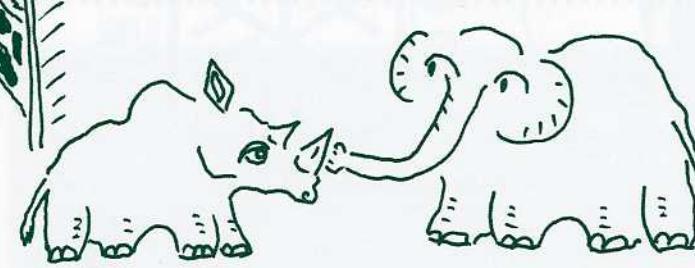


㉒キリン

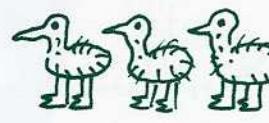
タミオはとっても神経質。「運動場に変化はないか?」と扉から首だけ出してまず偵察。



㉓マルミミゾウ
厳しい冬もやっと終わったね。春の陽ざしを体いっぱい浴びるんだよ。



⑯ダチョウ・エミュー
3月頃から卵を産みだしたダチョウ。今年はヒナが見られるかも…。



⑭ホッキョクグマ

半年ぶりのプールに大喜び。今年も餌入り氷、もらえるかなあ。



㉔こども牧場

今年はヘビ年。牧場にいるアオダイショウのアオちゃんに触ってみよう。いい御利益があるかも?



㉕サルアパート

ワオキツネザルの朝はこれで始まります。「あ~ポッカポカ」



㉖チンパンジー

ただ今ミコは子育て中。2月11日に生まれました。お腹にくっついているのがわかるかなあ。



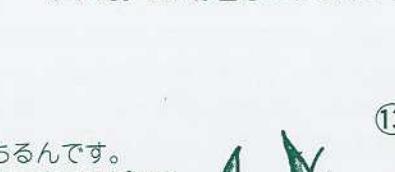
㉗オランウータン

私リアン。今年私んちリフォームするの。新居ができたらまた来てネ♥



㉘フタコブラクダ・ドブラ

ラクダは「キューキュー」と高い声で鳴く?
いいえ。あれは歯ぎしりなんです。



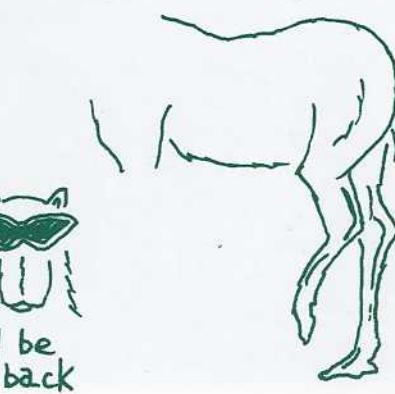
㉙ワピチ

年に1度落ちるんです。
武器がなくなつてワッピンチ。



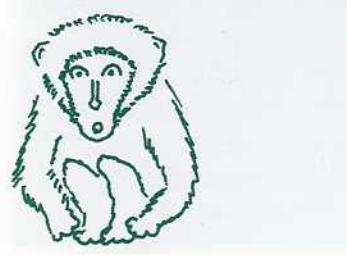
㉚エゾシカ

私の足もカモシカに負けず劣らずけっこうエーゾーシカ。



㉛さる山

さる山の楽しい見方その1
自分の気に入った1頭を見
続けましょう。
そこにはドラマが…。
見失わないで!!



㉜クジャク

今年はちょっとと隣りにお引っ越し。



㉝シークレット?

皆さんの厚いご要望に
お応えしてあの動物が
帰ってきました。



Q

クイズ

Q

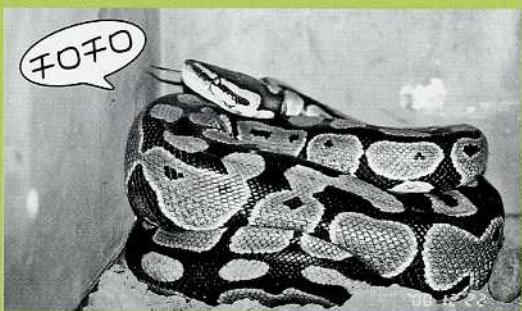
ヘビが舌をチロチロ出しているのは何のためでしょう。

- ① 音を聴いている
- ② 距離をはかっている
- ③ 臭いをかいしている

59号の正解は3番でした

59号の当選者

旭川市 村田 尚さん



正解者の中から抽選で3名の方に旭山動物園特製エゾシカの角キーホルダーが当たります。

応募方法はハガキに答と住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、旭山動物園モユク・カムイ係までお送り下さい。

応募〆切 2001年5月31日

飼育動物数

(3月31日現在)

ほ乳類	47種	188点
鳥類	102種	649点
爬虫類	12種	39点
合計	161種	876点

編集後記

冬の開園も4万人を超える入園者を迎えた大盛況のうちに終わりました。今年度は入園料が大幅に見直され旭山動物園の真価が問われる年になりました。新しい施設ができて来園者が増えるのは当たり

前です。いかにみなさんに長く愛されるか、どんな情報や知識を提供できるのか、これからも真剣に取り組んでいきたいと思っています。
昨年度は2回しか発行できませんでしたが、今年度こそ4回発行するゾッ!!

モユク・カムイ No.60 平成13年3月31日

発行所 旭川市旭山動物園 〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 0166-36-1104
 発行 小菅 正夫 <http://www.arc-net.co.jp/kodoka/shoukou2/sc02.html>
 編集委員 中田 真一・坂東 元
 印刷 谷川印刷株式会社 〒070-0831 旭川市旭町1条4丁目 0166-51-0653

主なできごと

- 11月3日 冬期開園スタート
- 11月11日 ナミハリネズミ卵巣子宮全摘出
- 12月4日 飼育勉強会
「エゾリスの繁殖と飼育下で見られた若干の知見について」
「動物園出張授業について」
- 12月7日 ホツキヨクグマ出産、子は死亡
- 12月21日 ジェンツーペンギン糞石症治療
- 12月26日 飼育勉強会
「旭山動物園のホームページについて」
- 1月17日 飼育勉強会
「トラツグミの落ち葉揺らし行動について」
- 1月28日 冬の動物園観察会
- 2月8日~12日 キングペンギン冬まつり会場へ出張
- 2月9日 飼育勉強会
「ニホンザルの給餌方法の工夫について」
- 2月20日 第7回動物園水族館獣医師臨床研究会
「ペンギンの痛風について」
「カイウサギのエンセファリトゾーン症について」
- 2月11日 チンパンジー「ミコ」出産
- 2月25日 飼育勉強会
「旭川市の水生昆虫相」
冬の動物園観察会
- 3月1日 クマタカ保護
- 3月5日 ビーグル犬椎間板ヘルニア治療
- 3月18日 飼育勉強会
「冬まつりへのキングペンギン出張展示の報告」
「とっかりセンターゴマちゃんランドに学ぶアザラシのガイドについて」
- 3月25日 冬の動物園観察会
- 3月27日 冬期開園終了

